



天城中学校学校だより

令和3年度10月号

# 飛翔天中

～明日も行きたくなる学校 会いたくなる友だちや先生 受けたくなる授業～

R3.10.6発行

みる まねる 盜む

校長 平田 瞳

体育大会も終わり、10月になり、1年の前半が過ぎ、後半にいよいよ入りました。

先週は、次代の生徒会役員候補の決意表明の会がありました。3年生が、前代から受け継ぎつつ、さらに新たに創り上げてきた現生徒会をしっかりと受け継いでいきたいという思いと、みんなが過ごしやすい学校をつくるためにこんな生徒会活動を行いたいという具体策がしっかりと述べられていました。現生徒会のみなさんの行ってきた活動はもとより、丁寧にこつこつと真摯に取り組むという姿勢もしっかりと受け継いでほしいと思います。10月末には、新生徒会へといよいよ引き継がれます。

6歳で歌舞伎の初舞台を踏み、92歳でなくなった歌舞伎役者の市川右太衛門さんは生前、「自分が歌舞伎の修業時代、師匠から手取り足取り芸を教えてもらうことはなかった。見て覚える、まねるということの連続だった。芸がなくてはやはり伸びない。一つの芸を身に付けるには、よい芸を見て盗まなきゃいかん」と。そして、「芸を高めようとする欲が大事である」と言っています。

このことは、学校生活にも通じるのではないかと思います。上級生が下級生によい芸（範）を示し、その所作や取り組み方を「見て まねて 盗んで」受け継ぎながら、伝統や校風が築かれていると思うからです。

登校時、校門前の横断歩道を渡り終えて、停車してくださった車の運転手さんへ、会釈する生徒がほとんどになりました。私が作業していると、「何かしましょうか、することはありませんか？」と声をかけてくる生徒もいます。これらは、3年生の姿があつてこそ、1・2年生へも広がっていったことであり、校風として築かれていくのだと思います。

さらに、よき伝統を自分たちの力で築き、高めていこうとする「欲」を感じられることもありました。中学校総合体育大会大島地区大会の駅伝競走競技へ男子チームの出場です。ここ何年も出場していなかったのですが、保健体育科の宮脇教諭の声掛け、指導のもと、5月から男女合わせて十数人の生徒が練習してきました。結果は、21チーム中、11位。ほぼ初出場と言ってもいい状況で、たいへんすばらしい結果であり、新たな伝統として続けていってほしいと期待します。来年は、女子チームも出場できるよう、「欲」を出していこうではありませんか。

## PTA親子ふれあい愛校作業

9月5日（日）の朝、PTA親子ふれあい愛校作業を実施しました。有志での参加など、例年と異なる内容でしたが、多数ご参加いただきありがとうございました。



## 10月の主な日程

12日（火）	移動図書館
17日（日）	思いやりクリーン作戦
20日（水）	O S O S 運動
22日（金）	第62回文化祭
26日（火）	学級専門部会 生徒会専門委員会

## ※お願い

○ インターネットに関する調査のご協力ありがとうございました。条例等により、使用端末のフィルタリングの設定が定められていますので、設定をお願いします。また、家庭内のルールの設定を行ってください。本校区の職員で今年度設定した「7つの約束」を裏面に掲載しますので、参考にしてください。

本校における校区ラジオ体操や体育の授業などで取組が評価され、かんぽ生命より、「2021年度ラジオ体操優良団体等表彰」を受賞しました。賞状は生徒玄関横の表彰棚に飾っておりますので、ご覧ください。

## 受賞の記録

☆天城町图画作品展

町長賞

图画工作・美術部会会長賞

特選

☆県児童生徒作文コンクール町審査会

特選

入選

☆地区読書感想文コンクール町審査会

特選